

広報 みなみあいづ



**特集：①平成18年度上半期予算執行状況
②監査結果報告**

12

2006
No. 9



まちの話題	— News & Topics —	6-15
くらしの情報	— Information —	16-25
みんなの広場	— Arts and People —	26-27
探訪南会津町		28

ふくしま駅伝でゴールテープを切るアンカー渡部一人選手
(写真：福島民報社提供)

まちの人口

(平成18年12月1日現在)

総人口 20,035人 (△ 20) 男 9,732人 (△ 10) 女 10,303人 (△ 10) 世帯数 7,108世帯 (△ 1)
※()内は前月比

平成18年度上半期

予算の執行状況

本庁総務課財政係 TEL 0 2 4 1 (6 2) 6 1 0 0

一般会計予算の執行状況

歳入	予算額	135億6,252万円
	収入済額	60億9,064万円 (44.9%)
歳出	予算額	135億6,252万円
	執行済額	74億6,146万円 (55.0%)

今月の特集

町では、皆さんに町の財政状況を知っていただくために、財政状況を次のように公表します。

4月 新年度予算
10月 前年度の決算状況
12月 上半期の予算執行状況

町の財政は、皆さんの税金や、国・県からの補助金、町債（町の借金）などから運営されています。

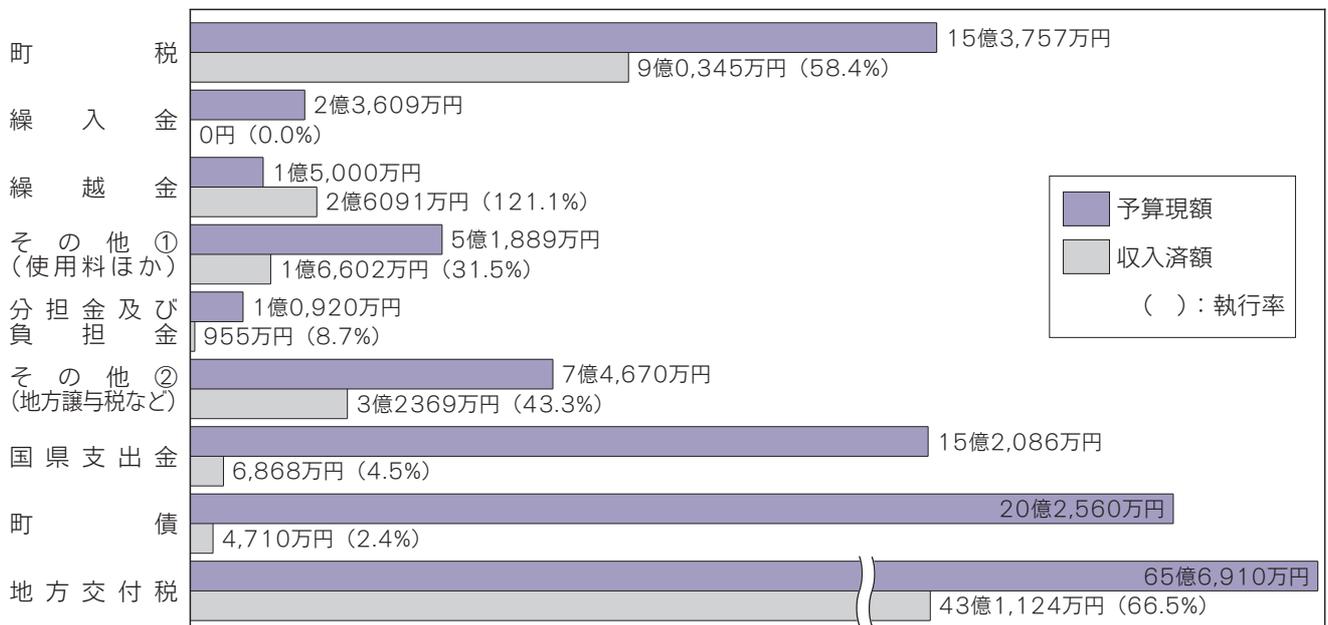
今月は、今年度上半期（平成18年4月～9月）までに執行した予算の状況をお知らせします。

会計別収支の状況

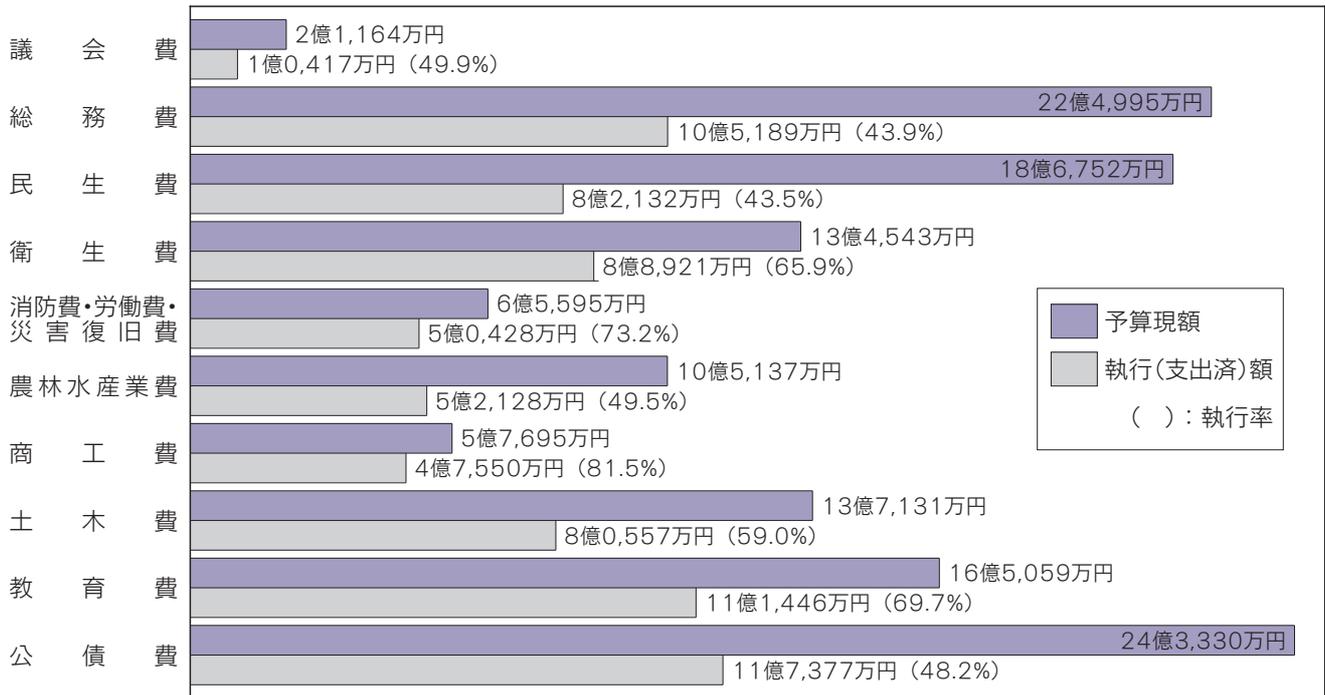
区分	当初予算現額	補正予算額	予算現額	収入済額	執行済額
一般会計	134億1,400万円	1億4,852万円	135億6,252万円	60億9,064万円(44.9%)	74億6,146万円(55.0%)
特別会計	69億6,910万円	4億0,078万円	73億6,988万円	25億1,392万円(34.1%)	30億4,509万円(41.3%)
国民健康保険	20億7,220万円	1億2,474万円	21億9,694万円	6億5,301万円(29.7%)	8億1,353万円(37.0%)
老人保健	21億3,070万円	1億4,082万円	22億7,153万円	9億8,286万円(43.3%)	9億2,280万円(40.6%)
介護保険	13億3,450万円	3,391万円	13億6,841万円	5億7,013万円(41.7%)	5億4,915万円(40.1%)
農林業集落排水事業	1億9,170万円	133万円	1億9,303万円	2,895万円(15.0%)	9,790万円(50.7%)
公共下水道事業	4億8,980万円	8,013万円	5億6,993万円	1億0,426万円(18.3%)	3億3,138万円(58.1%)
簡易水道事業	4億7,880万円	1,674万円	4億9,554万円	1億0,402万円(21.0%)	2億5,198万円(50.9%)
水道事業	2億7,140万円	311万円	2億7,451万円	7,069万円(25.8%)	7,835万円(28.5%)

※（ ）内の数字は「予算現額」に対する「収入済額」、「執行済額」の割合です。

一般会計の科目別歳入状況



一般会計の目的別歳出の執行状況



地域別主な工事の進捗状況

※進捗率は11月末現在

田島地域

旧大竹家(馬宿)茅屋根葺替工事 進捗率100%
工事価格 997万円



※写真は工事中のものです。

館岩地域

館岩統合小学校建設工事 進捗率30%
工事価格 7億350万円



伊南地域

道城集会所新築工事 進捗率80%
工事価格 2625万円



南郷地域

ひめさゆり群生地駐車場整備工事 進捗率90%
工事価格 1449万円



町の財務事務の監査結果を公表します

～例月出納検査から～

監査委員は、法令により定められた権限に基づいて、町の財務に関する事務の執行および町の経営に係る事業の管理または町の事務もしくは法定受託事務の執行について監査等を実施しています。

平成18年3月から平成18年9月までの例月出納検査の結果を公表します。



室井 良一監査委員



馬場 清雄監査委員

* 監査委員の定数は町村の場合2人です。識見を有する者1人、議会の議員から1人が選任されます。

例月出納検査

1. 検査の期日

平成18年 6月28日・29日
(3月～5月分)

平成18年 7月14日 (6月分)

平成18年 8月18日 (7月分)

平成18年 9月15日 (8月分)

平成18年10月16日 (9月分)

2. 検査の対象

(1) 平成18年3月から平成18年9月までの各会計の出納に係る日計表、月計表、その他の収入・支出関係証拠書類等

(2) 現金・預金・証書類等の照合及び保管状況

3. 検査の結果

提出された検査資料に基づき計算照合を行った結果、計数に誤りなく証書、通帳残高と符合し正確であったことを認めた。また、現金・預金・証書類等の出納保管状況の検査を実施したところ、適正に処理されていることを認めた。

伝票処理等で軽微な事務ミスが散見されたが、合併間もない時期に見られ、合併後の事務一元

化による影響と思われる。

なお、次の事項について調査事項として町の回答を求めた。

公共事業用地取得について

1. 筆数・面積

7筆 6,604㎡

2. 不動産鑑定個所評価額

3個所 750円/㎡～4,770円/㎡

3. 取得価格 全筆 5,000円/㎡

上記について、下記のとおり調査事項として照会し回答を求めたが、合理的説明とは理解しがたい。

公共事業用地取得関係について (抄本)

調査事項等	町回答
1. 用地を取得するのに今回取得対象外の隣地を不動産鑑定評価の対象物件とした理由は。	1. 公共事業予定地の隣接地として、将来的な取得を考慮し、参考のため鑑定の対象とした。
2. 取得用地隣地の不動産鑑定評価額が750円/㎡の評価額にもかかわらず5,000円/㎡の高価格で取得した根拠は。また、地目が別(畑・原野・雑種地)にもかかわらず、㎡単価一律5,000円で取得した理由は。	2. 隣地は鑑定しているが、今回の用地取得の対象物件ではない。したがって5,000円/㎡の高価格で取得したということにはならない。公共事業用地として同一と考えていたので、用地交渉をスムーズに進めていくために地目が別であっても取得価格は一律という方針のもと交渉してきた。

調査事項等	町回答
<p>3. 取得用地の不動産鑑定評価額対象物件は道路に面しているが、同じく取得用地で道路に面していない用地についても、なぜ不動産鑑定評価額対象物件としなかったのか。</p>	<p>3. 公共事業用地として全筆にかかるため同じ扱いという方針があったので、鑑定は1筆1個所とした。</p>
<p>4. 1筆は道路に面しており、鑑定評価額は4,770円/㎡である。道路に面していない用地を道路と面している用地と同じ価格で取得した理由は何か。一般的に道路に面していない土地は低価格と思われるがなぜか。</p>	<p>4. 2及び3でも述べているように、公共事業用地として同一と考えていたので、取得価格は一律という方針による。</p>
<p>5. 町の土地取得の基本的な考え方は、鑑定評価額を受けて取得する場合、鑑定評価額を限度に交渉をし、取得する基本的な考え方があるが、鑑定評価額をいずれも上回ったのはなぜか。また、町財務規則では登記または登録が完了してから代金の支払いをしなければならないとしているが、なぜ登記完了報告書提出前に支出されたのか。</p>	<p>5. 今回の取得価格は、合併前の旧自治体が公共事業にあたり不動産鑑定評価額をもとに、旧首長の承認のもと、地権者との交渉の中で5,000円/㎡という提示額の合意が得られ、仮同意書を取得してきたものであり、合併により引継ぎがなされ本契約となったものである。したがって、仮の同意時の金額から減額して再度交渉するということは考慮していなかった。今回の取得用地は、旧自治体の中央に公共事業をとという地域住民の強い要望によるものであり、さらに用地の取得は国の事業認定要件のひとつにあったので迅速な地権者の同意を求めてきた経緯もある。地権者からは、契約と同時に登記承諾書の提出があり、その際、速やかな土地代金の支払いの要望もあったが、本庁管財係からの登記完了報告書の提出を確認した後に、支出伝票の起票をしている。ただし、ご指摘のように、今後は、登記簿謄本の閲覧や取得により最終的な確認をするなど財務規則に則った事務執行を進めたい。</p>

以上の回答について理解しがたい理由

1. 一般的な考え方として、土地の取得価格は、その求める土地の価値で取得価格が決定されるべきである。それには道路付け、間口、奥行き、地形、段差等々を勘案して決定すべきである。そのために不動産鑑定評価を実施するものである。鑑定評価実施地でも価値に差が出ているのに全筆5,000円/㎡で取得しているのは合理的根拠がない。
2. 今回、取得対象物件でない土地の鑑定評価を実施しているのは、将来的な取得を考慮し、参考にするためとしているが、取得する時点で鑑定評価を実施すれば良いことで支出の無駄である。取得対象物件を鑑定評価すべきである。
3. 町の土地取得の基本的な考え方は、鑑定評価額を限度に取得することを基本にしているが、それを上回った価格で取得している合理的根拠がない。

平成17年度決算審査の結果（総括）については、「みなみあいづ議会だより」第2号に掲載されましたので、審査の個別指摘事項及び対応方針を1月号で公表します。

監査委員 室井 良一 馬場 清雄

誇りをかけた戦い ～第18回ふくしま駅伝～ 新生南会津町チームは町の部10位（総合24位）



人成績表 総合成績 5時間31分36秒

記録	氏名	記録
14分21秒	9区 馬場 夕奈 (南郷中 2年)	11分06秒
27分40秒	10区 猪股 理 (帝京大 4年)	29分16秒
19分49秒	11区 塩生 萌 (荒海中 2年)	15分17秒
25分17秒	12区 大山 大輔 (田村高 1年)	23分53秒
20分34秒	13区 渡部 高由 (若松商高 3年)	16分30秒
29分33秒	14区 大竹真之介 (会津工高 1年)	19分54秒
18分57秒	15区 五十嵐文香 (南郷中 3年)	13分26秒
18分19秒	16区 渡部 一人 (東京工大 1年)	27分44秒

まちの話題

第18回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会が11月19日に行われ、合併して初の出場となる南会津町チームは、見事全区間タスキをつなぎ、県内の強豪チームに肉迫する、町の部10位という素晴らしい成績を収めました。

ふくしま駅伝には熱い歴史がある。旧田島町は言わずと知れた優勝経験のある町であり、多くの名ランナーを輩出してきた。また、西部地区旧3村も中学校生中心のチーム編成ながら、村をあげて懸命に取り組み、箱根ランナーや実業団で活躍する選手を生んできた。ふくしま駅伝の大きな特徴の一つは、中学生から大人まで、幅広い世代の地域の間が関わり合うことだ。普段、中高生は学校や部活動中心の生活で、地域の大人とふれあう機会が小学生だったころと比較し、極端にその機会は減少する。また、一方の大人も、地域の行事やスポーツ少年団の指導に関わる程度しか、地域の子たちと接する場面はない。

毎年11月中旬に行われるこの大会には、数ヶ月前から準備を開始する。子どもたちと大人が一つのチームとなり、長期間同じ目標に向かって努力する。「走る」というスポーツを通して子どもと大人が同じ舞台で競う。年長者が年少者を叱咤する、励ます。駅伝にかける想いを伝える。また、サポートする大人は、温かなまなざしで子どもたちを見守る。普段の生活から離れた両者は、共に過ごす時間の経過と共に、少しずつ歩み寄り、そしてそこには単なるスポー

ツの域を超えた何かが生まれる。「絆」。

キャプテンを務めた月田浩二さんは語る。「たくさんの方のサポートがあったおかげで選手は走り切ることができた。そのありがたさは子どもたちも感じているはず」。駅伝は選手だけでは成立しない。チームを縁の下で支える大人たちの努力があるからこそ、選手は力いっぱい走ることができると。また、14区を走った大竹真乃介さんは「今回ほどサポートの方の力を感じた駅伝はない。また来年もこのチームで走れるよう、頑張りたい」と来年へ向け抱負を語った。

新しいチームが誕生し、新しい「絆」も生まれた。それは、これまで交流のなかった地域間に生まれた絆だ。チーム発足当初、同じ地域の者同士でしか話しなかつた子どもたちが、大会後は笑顔で会話し、互いを認め合った。伊南地域の中学生は、同地域から参加した選手が少なかったことから、火・木曜日には南郷地域へ、それ以外は田島地域へ赴き、練習に励んだ。伊南中3年の平野智章くんは、「田島、南郷地域の選手と一緒に走り、大きな刺激を受け、自分をレベルアップすることができた」と振り返る。

新しい町が誕生して初めてのふ

ふるさとの



南会津町チーム

氏名	所属
1区 星 加奈子	(会津学鳳高2年)
2区 湯田 和樹	(会津工高2年)
3区 渡部 淳也	(田島中3年)
4区 廣野 祐輝	(千葉商科大1年)
5区 穴戸 一真	(会津高2年)
6区 月田 浩二	(馬場建設株)
7区 山口 武士	(田島中3年)
8区 渡部 良太	(荒海中2年)



①



③



④



⑥



⑤



⑦

- ①11/18早朝 新町の横断幕を掲げ、いざ出発
- ②前日最後の調整を行う選手たち
- ③開会式 南会津町として初の入場行進
- ④5区を走った穴戸一真くん。レース前、ハチマキをしめ、集中を高める
- ⑤4区廣野祐輝くん最後の力を振り絞り5区穴戸くんへタスキリレー
- ⑥全市町村の順位の変動を知らせる県庁前に設置された順位ボード。このボードの変動に関係者は一喜一憂する
- ⑦レース終了後、県庁前で記念写真

くしま駅伝。そこにはまた新たな感動や絆が生まれ、新たな歴史がスタートした。また来年、どんな感動や絆が生まれるか、期待したい。

平成18年度町功労者表彰

祝南会津町功労者表彰式



まちの話題

11月14日、平成18年度町功労者表彰式が行われました。功労者表彰は南会津町表彰条例で定められており、行政、産業経済、教育文化、社会福祉等地域社会に功績を残した方に授与されます。また、表彰には特別功労表彰、功労表彰、功績表彰、善行表彰の4つがあり、その功績に応じ、決定されます。

新町が誕生して初めての今年も、旧館岩村長で南会津町長職務執行者を務められた星光芳さんや旧伊南村長の馬場久一さんをはじめ31名の方が受賞され、表彰状と記念品が授与されました。

特別功労表彰（8名）

星 光芳さん（湯ノ花）

館岩村議会議員として20年、館岩村長として14年11月在職され、また南会津町長職務執行者を歴任されました。

馬場 久一さん（青柳）

伊南村議会議員として27年、伊南村長として2年11月在職されました。

渡辺 善栄さん（中町）

田島町議会議員、南会津町議会議員として14年8月在職されました。

芳賀 恵一さん（伊南上町）

伊南村議会議員、南会津町議会議員として18年1月在職されました。

芳賀 恭助さん（松戸原）

館岩村助役として13年3月在職されました。

芳賀 一郎さん（川衣）

館岩村選挙管理委員会委員、南会津町選挙管理委員会委員として19年5月在職されました。

馬場 信彦さん（白沢）

伊南村農業委員会委員、南会津町農業委員会委員として22年在職されました。

大山 友一さん（伊南上町）

伊南村農業委員会委員、南会津町農業委員会委員として16年在職されました。

功労表彰（7名）

渡部 雄次さん（今生）

田島町教育長、南会津町教育長として8年2月在職されました。

星 寛さん（岩下）

館岩村消防団員として31年6月在職されました。

高山 利一さん（八総）

館岩村消防団員として34年在職されました。

馬場 守さん（青柳）

伊南村消防団員として51年6月在職されました。

鈴木 範好さん（台板橋）

南郷村消防団員として42年6月在職されました。

馬場 竹一さん（下町）

伊南村選挙管理委員会委員、南会津町選挙管理委員会委員として14年2月在職されました。

桑名 莞爾さん（中町）

田島町教育委員会委員として11年6月在職されました。

功績表彰（16名）

星 芳正さん（蛇の宮）

南郷村教育委員会委員として10年6月在職されました。

五十嵐 公隆さん（南郷上町）

南郷村教育委員会委員として10年2月在職されました。



表彰状と記念品を受け取る星光芳さん

湯田 武夫さん（上中町）
田島町社会教育委員として24年5月在職されました。

室井 紘一さん（新町）
田島町選挙管理委員会委員として9年9月在職されました。

五十嵐 完逸さん（谷地）
南郷村選挙管理委員会委員として9年6月在職されました。

大塚 春男さん（松下）
田島町農業委員会委員、南会津町農業委員会委員として10年9月在職されました。

野中 藤一さん（金井沢）
田島町農業委員会委員、南会津町農業委員会委員として10年9月在職されました。

馬場 恒光さん（下町）
伊南村農業委員会委員、南会津町農業委員会委員として9年在職されました。

平野 勝昭さん（東）
南郷村農業委員会委員、南会津町農業委員会委員として11年2月在職されました。

山内 一之さん（鴉巢）
南郷村農業委員会委員、南会津町農業委員会委員として8年2月在職されました。

馬場 隆信さん（宮床）
南郷村農業委員会委員として8年11月在職されました。

馬場 孝法さん（界）
南郷村農業委員会委員、南会津町農業委員会委員として8年2月在職されました。

酒井 伸さん（富山）
南郷村農業委員会委員、南会津町農業委員会委員として8年2月在職されました。

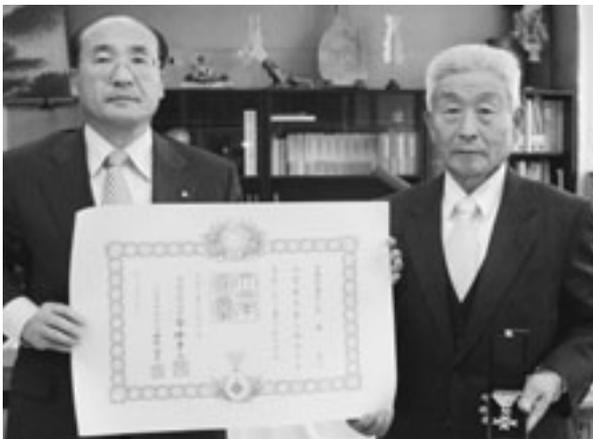
芳賀 敏さん（塩ノ原）
館岩村消防団員として26年10月在職されました。

菅家 淳さん（内川）
伊南村消防団員として27年在職されました。

邊見 久さん（片貝）
南郷村体育指導員として22年9月在職されました。

秋の叙勲・褒章 南会津町からは2名が受章

～伊南地域 馬場守さん・田島地域 野中新三さん～



瑞空双光章

元伊南村消防団団長 馬場 守さん（青柳）

馬場さんは昭和28年4月に伊南村消防団に入団以来、50年間消防団の活動に従事し、地域住民の生命と財産を守り、地域の発展に貢献されました。

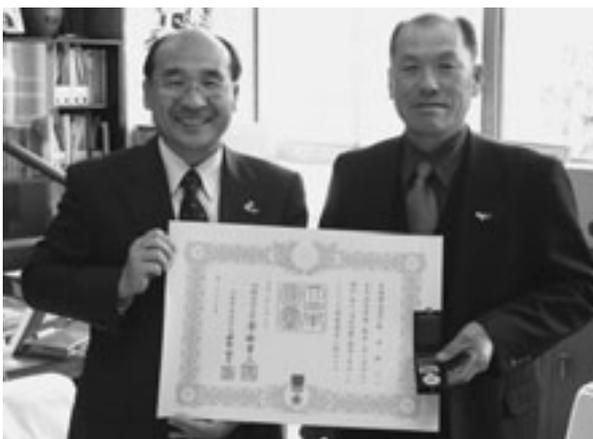
昭和39年に起きた「古町の大火」を「忘れられない経験」と語る馬場さんは、「今回の受章はこれまで支えていただいた先輩や地域の皆さんのおかげ。古町の大火以来、地域の安全を第一に活動してきた。今後も地域の防災に貢献していきたい」と振り返りました。

藍授褒章

南会津町消防団副団長 野中新三さん（静川）

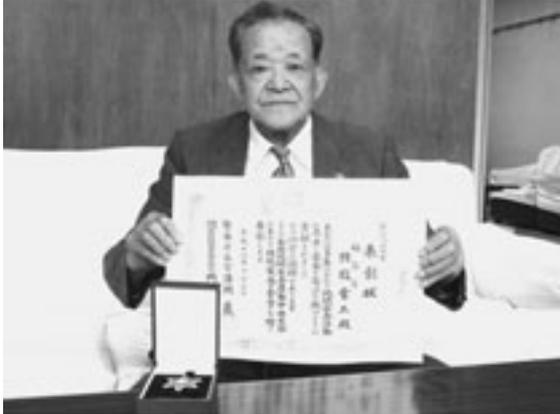
野中さんは昭和45年に田島町消防団に入団、平成3年には訓練予防分団副団長に就任、平成5年に同分団団長に、そして平成9年には、田島町消防団副団長に就任し、地域の安全のために活動されてきました。

現在も町消防団副団長として活躍される野中さんは、「消防団活動を通し、命の大切さを知りました。これからも地域や地域住民の安全・安心な生活のために、力を注いでいきたい」と受章の喜びを語りました。



各種表彰受賞者紹介

町のさまざまな分野で活躍される方や団体が表彰を受けています。今月号と来月号では表彰を受けた方・団体を紹介します。



防犯栄誉金章 ～地域の安全に貢献～
猪股 常三さん（田島地域）

猪股さんは昭和30年に南会津防犯連絡協議会を発足し、初代会長に就任されました。それ以降、地域の安全のために「あいさつ運動」や「一戸一灯運動」を展開されてきました。今回の受章を受け、「自分たちの地域の安全は自分たちで守る」を合言葉に、さらに安全で安心な地域づくりを目指します。



福島県統計表彰 ～統計調査に貢献～
渡辺 親子さん（田島地域）

渡辺さんは昭和50年に国勢調査に従事されて以来、事業所・企業統計調査や商業統計調査など、町の統計調査に貢献されてきました。統計調査の重要性をよく理解し、正確な調査票づくりに努力し、他の調査員の見本となったことが認められ、今回の福島県知事表彰（統計功労者）受賞となりました。

まちの話題

社会福祉関係表彰

10月24日、第60回福島県社会福祉大会がいわき市平市民会館で開催され、町内の福祉関係者21名が表彰されました。

【県知事感謝状】

（民生委員・児童委員）

大竹 利八 兎山 啓子

芳賀沼 順一 邊見 久美子

星 トメヨ 室井 キヌコ

目黒 節男（7名田島地域）

（各種相談員）

小寺 真喜江（田島地域）

（ホームヘルパー）

羽染 由美（伊南地域）

星 マサ子（田島地域）

【県社会福祉大会会長表彰】

（社会福祉団体役員功労者）

小島 タカ 渡部 さい子

（2名田島地域）

【県社会福祉大会会長感謝状】

（社会福祉事業貢献者）

渡部 ふみえ（田島地域）

渡部 由美（南郷地域）

【県民生児童委員協議会会長表彰】

（民生委員・児童委員）

小椋 昭子 桑名 ノリ子

湯田 貞子（3名田島地域）

星 トキエ（館岩地域）

馬場 京 平野 大和

山内 美貴子（3名伊南地域）

コミュニティ助成事業 ～財団法人自治総合センター～

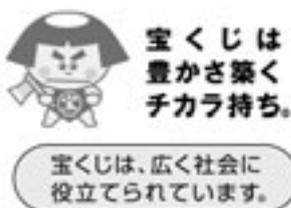


財団法人自治総合センターでは、皆さんが購入する宝くじの収益の一部を利用して、「コミュニティ助成事業」を行っています。

コミュニティ助成事業は、地域で行うコミュニティ活動（住民による地域の連帯感を高めるための事業や地域の緑化に関する活動など）を支援する事業で、これまで町ではテントや除雪機などを購入してきました。

今年度町では、伊南地域「古町まつり」に使用する太鼓と羽織袴、南郷地域の祭等で使用する法被を購入しました。

【写真】（上2枚）伊南地域で購入した羽織袴と太鼓
（下）南郷地域で購入した法被でYOSAKOI踊りをする小学生（今年の豊年まつり）



第1回南会津町青少年の主張大会

町青少年主張大会が11月4日、御蔵入交流館・文化ホールで開催されました。大会では応募総数786点の中から事前審査で選ばれた町内の小中高校生15名が発表し審査の結果、小学生の部では田島第二小学校6年の児島彩香さん、中学生の部では田島中学校2年生悠くん、高校生の部では南会津高校2年宮崎愛美さんがそれぞれ最優秀賞を受賞しました。(結果は下記の通り)

会場には来賓や関係者が多数詰めかけ、子どもたちの真剣な考えや訴えを真剣に聞き入っていました。最優秀賞に輝いた3人の作品を紹介します。

◆小学生の部

【最優秀賞】児島 彩香 (田島二小)

【優秀賞】星 南 (田島小) 室井 美緒 (田島小) 鈴木 雄太 (上郷小) 羽染ゆきな (伊南小)
佐藤 柚希 (南郷一小)

【奨励賞】小寺 祐貴 (田島小) 鹿目 真実 (田島二小) 鬼塚 璃奈 (桧沢小)
渡部 由美 (桧沢小) 和田 由緒 (針生小) 渡部 一慶 (荒海小)
齋藤 彩 (館岩小)

◆中学生の部

【最優秀賞】星 悠 (田島中)

【優秀賞】渡部 春香 (荒海中) 星 来美 (荒海中) 星 和希 (館岩中) 石田 康輔 (館岩中)
馬場 美和 (伊南中)

【奨励賞】梅宮 和 (田島中) 渡部 隼人 (田島中) 芳賀まどか (館岩中) 外島 和樹 (伊南中)
齋藤 真美 (南郷中) 近藤 育民 (南郷中)

◆高校生・青年の部

【最優秀賞】宮崎 愛美 (南会津高)

【優秀賞】星 宏美 (田島高) 阿久津大樹 (南会津高)

【奨励賞】大竹 歩 (田島高) 酒井 来武 (南会津高)

※奨励賞は事前審査で決定。

書道が教えてくれたこと

田島第二小学校 6年 児島 彩香



自分の特徴って何だろう。自分のよさって何だろう。みなさんは、そんなことを考えて悩んだりしたことはありませんか。

私は五年生の頃、周りにいる友達は何でもできることと自分を比べ、いつも不安な気持ちでいました。私が得意なこと、自信があることって何もないなあと。そこにはいつも、何をやるにも自信が持てない自分がありました。

七月七日、今年も「七夕展」の発表がありました。先生から銀河賞の知らせを受け、うれしい反面、あんなにたくさん何度も書き直しをして頑張ったのに、また今年も銀河賞かと、くやしいう思いがありました。

八月七日、福島民報社での表彰式に参加した時です。受賞者を代表して高校三年生の人が作文を發

表しました。小学校からの夢だった七夕大賞を手にするまでの努力、夢や希望を語ってくれました。私と同じだと大変勇気づけられました。私も習い始めた頃を思い出しました。

私と書道の出会いは、小学校一年の冬でした。書き初めて「こたつ」を書いたのが最初です。初めての習字で、筆を持って文字を書くことに興味を持った私は、祖母の紹介で、習字塾に通い始めたのです。家族から離れ、一人で何かに取り組み、大人になったような新鮮な気持ちで半紙に向かったことを覚えていきます。縦書き、横書きから始まり、学年が上がるにつれ難しくなっていく課題、高学年になると、つかれて行きたくない時もありましたが、また今年も五年続けて、こうしてこの表彰式に立っている。最高の賞ではないけれど、すごいことなんだ。次こそはと気持ちを新たに持つことができるからまた頑張れるんだ。そう思えるようになってきました。自分の思いや考えを言葉で伝えるのが苦手な自分。自分に自信が持たなくて堂々と考えを言えない自分は今も心にいるけれど、書道だけは誰にも負けない、負けたくない

い。そんな新しい自分を発見するきっかけになりました。

真っ白い半紙に、一画一画、心を込めて筆を入れ、納得の行く作品を作り上げる。これが自分らしさの象徴です。書道は、自分の心を表現してくれます。心を込めて精一杯の気持ちで真剣に筆を持つことで、白い半紙に自分が描かれていきます。

今では、自分の字にも自信が持てるようになっていきます。自分のよさや可能性を信じ、目標を持って根気強く頑張っていくことは、書道の世界だけでなく、様々な場面でも同じだと思えます。そこには、家族や先生の支えがあり、心と心、人と人とのつながりの大切さがあることを学ぶことができました。

これからも、書道は私の心の支えであり、夢であり、自分の心と向き合うことのできる大切なものです。書道に出会えて本当に良かったです。私はこれからも、書道を通して夢を追っていきます。

「Let's enjoy work.」 田島中学校 2年 星 悠



「働いたら負けだと思っている」これは、先日見たテレビ番組で、自らニートと名乗る男性が言った言葉です。

僕は、「ニート」と呼ばれる人たちは、自分の過去の出来事や性格によって社会に出ることを恐れてしまった人達、自分に自信が持てなくなってしまった人達、そして、働きたくても働けないかわいそうな人達というイメージを持っていました。しかし、この男性は違いました。現在親元で何不自由ない生活をしているので、働く理由がないというのです。しかも、こうしてテレビにも出演することで「ニート」という立場に自信を持っていてるようでした。そして、「働いたら負けだと思っている」という発言をしたのです。この言葉を聞いた瞬間、僕は、とても不

愉快に感じると同時に、働くということは、生活するためだけのことなのだろうかという疑問が、心の中に湧いてきました。

それから数日後、学校で二日間の職場体験学習があり、僕は、町内の花の栽培農家で農業体験をしました。当日、そのお宅を訪れると、お父さんとお母さん、そしておばあちゃんが優しく迎えてくれました。初めての職場体験に不安と緊張を持っていた僕は、その温かさで少しほぐれた感じがしました。しかし、ほっとしたのもつかの間で、いざ仕事を始めると、楽なものではありませんでした。

僕たちの仕事は、ビニールハウスの中で、出荷の終えたかすみ草を抜き取ることでした。きれいに根っこまで抜き取らなければいけないのですが、ハウス内の温度はゆうに三十度を超え、湿気とかすみ草のにおいが充満し、耐えられないものではありませんでした。その上、太く張り巡らされた根っこは、そう簡単には抜けません。抜いても抜いても終わらないという感じが続き、いつしか、我を忘れて時間を忘れてただひたすら抜いていきました。本当に大変な作業でしたが、終わってみると、不思議

な感覚を覚えたのです。それは、言葉に表せないほどの「心地よさ」でした。体の芯から、「心地よさ」を感じたのです。そして、僕自身の疑問に僕自身で答えを出すことができました。「仕事をすることができ、やりがいを求めることに意味がある」のではないかと。やり終えた満足感と、もっとこうしたいという向上心が、やりがいを生み、その気持ちが仕事で形に表せたときに「心地よさ」を感じるのではないかと。

農業体験は、僕他に三人の同級生と一緒にいました。初めは皆口をそろえて「大変だ、嫌だ」の連発でした。ところが、しばらくすると皆の顔は真剣そのものになります。きっと僕と同じ思いで取り組んでいたからだと思っています。その証拠に、終わったときのみんなの顔は、満足そのものといった満面の笑顔でした。

今になって考えてみると、あの時の僕たちの中には、誰よりも早く誰よりも多くの仕事をしたいという気持ちがあったのではないかと思います。少なくとも僕の中にはありました。いい仕事がしたい、喜んでもらいたい。この気持ち、仕事をさらに大変なものにし

てしまいます。しかし、やり遂げたときの、「心地よさ」は倍増していきます。これが、初めて行った職場体験から学んだことでした。

僕には夢があります。それは、小学校の先生になることです。子供が好きだと言うこともその理由の一つですが、一番の理由は、小学校の時の担任の先生に強いあこがれをもっているからです。「いつか、先生のようになりたい」とずっと思っています。これから、夢を叶えるために、「努力」を怠ることはできません。常に、前を見て取り組んでいくことが大切です。それができてこそ、夢が叶えられるはず

です。僕は今回、仕事について多くのことを学びました。将来夢が叶えられ、実際に働きたとき、今の気持ちを忘れないように仕事をしているだろうか不安になります。「心地よい仕事をしているか？」そう問いかけたらどんな答えが返ってくるでしょうか。

「最高だよ」
「やりがいがあるよ」
「心地いいよ」
そう答えられるように、今から頑張っていきたいと思います。

高校生部最優秀賞 田舎の良さ 南会津高校 2年 宮崎 愛美



皆さんは自分の住んでいる南会津が好きですか。

私は最近まで自分の住んでいるこの地域にマイナスイメージを持っていました。

学校の近くにはファーストフード店もゲームセンターもありません。遊びに行くのにも一番近い駅まで車で四十分もかかり、家の人に送ってもらわなければ遊びに行けない不便なこの地域が少し嫌いでした。

しかし、最近になって自分の地域を見直す機会がありました。

私たちの地域には電車がなく、そのことを題材にドキュメント番組を制作出来ないだろうか。去年、私の所属している放送委員会の顧問の先生の言葉から「電車がねえ〜」という8分間のドキュメント番組を制作しました。

その撮影中にふと思ったことは、

南会津の風景の美しさです。犬の散歩をするおばあさんや道ばたに咲いた小さな花。私たちにとってはとても身近なもので普段はあまり気づきませんでしたが、実はとても美しいものだと感じました。

全国大会で東京に行った際に私はそれを強く痛感しました。

都会の風景はコンクリートの高いビルしか見えず全体的に灰色の印象で、田舎のように美しい色はありませんでした。

何より驚いたのは、東京の空が灰色だったことです。雲と空の境目が分らない程に灰色の空でした。

今まで私は晴れた日は青い空しか見たことがなかったので都会のビル街の空の色にショックを受けました。

私の住んでいる南会津も、いつかはこんな空になってしまうのだろうか。

そんな想像をして少し恐く悲しくなってきました。

晴れ渡った青空をバックに様々な緑色の混じった山々、足元には力強く野花の咲くこの地も、いつかはコンクリートで固められ山は削られ空は灰色のベールがかかったようになってしまうのでしょうか。

確かにそのような中で生活する

のは便利かもしれませんが。しかし生活が便利になれば、その地で共存していた動物や植物はどうなってもいいのでしょうか。

私はそんな中で生活したくありません。

自然を壊すのはとても簡単です。しかし二度と同じように直すことは出来ないのです。

都会の便利さばかりにあらがれるのではなく、田舎のよさを再認識する必要があるのかもしれない。

ドキュメント番組「電車がねえ〜」は学校の近くに電車がなくなっても不便ですが、逆にそのような田舎で、私たち高校生は今しか出来ないことをしっかりやるべきだという内容です。この作品は全国大会でみごと優良賞(4位)を受賞することが出来ました。全国の人々が南会津の良さを認めてくれたのだと思います。

真っ白な雪。
早春の福寿草。

ピンクにゆれるヒメサユリ。
水芭蕉が咲く駒止湿原。

真っ赤な南郷トマト。
こんなにたくさんさんの贈りものをくれる自然に、私たちは何を返せるか考えてみませんか。
それはきっと、南会津がもつと活気づく一歩につながるはずです。

「青柳新そば祭り」開催される ～伊南地域青柳地区～

10月に「豊かなむらづくり顕彰事業」の東北農政局長表彰を受けた青柳区の主催による「青柳新そば祭り」が11月19日、青柳生活改善センターで開催されました。

青柳区の「そばの会」（代表森和平さん）が遊休農地の有効活用を目的に始めた「そばオーナー制度」が発端で、1年目は少数の参加者でスタートしたこの祭りも、5年目を迎えた今年は首都圏をはじめ会津若松市、柳津町、田島地域など地域外からの参加者も増え、25名の来客で盛況となりました。

当日は、そばオーナーで、そば打ちのプロの3名がそば打ちを行い、来客者は三者三様のそばの味を楽しみながら交流を深めました。

森さんは、「青柳にとどまらず、伊南地域の行事に発展できれば」と意欲を覗かせていました。



青柳の新そばを味わいながら交流を深める参加者

音楽の素晴らしさを体験 「ハートフルコンサート」 ～南郷第二小学校～



プロのアーティストの演奏に聞き入る子どもたち

アーティストと地域住民や児童が音楽を通して身近にふれ合い、音楽の素晴らしさを体験するハートフルコンサートが11月20日に南郷第二小学校で行われました。

コンサートでは、ピアニスト佐々木京子さんとフルート奏者永井由比さんの生演奏披露と、子どもたちとの共演による合奏が行われました。このコンサートをとっても楽しみにしていた児童は2人の演奏を体全体で感じるように聞き入り、合奏では、郡合奏祭で発表した「青春アミーゴ」を元気いっぱい演奏しました。

最後に、ゆく秋を惜しみながら全員で「もみじ」を合唱し、コンサートを終えました。

ハートフルコンサートは12月23日に御蔵入交流館でも行われ、佐々木さんと永井さんの演奏を聞くことができます。

緑のふるさと協力隊・佐々木真希さんのレポート

南会津に来て8ヶ月になる。季節毎にいろいろな農家のお手伝い、イベント参加と息つく間もなく時間が経過した。

初めての体験もたくさんある。9月20日、伊南の郷でも稲刈りが始まり、とても広い田なのに外側から内側へと見る見るうちに刈っていき、操る人もコンバインもスゴイ！と思った。そば刈りも初めて見た。

米は刈って乾燥、籾殻を除いて玄米にし、資格を持った農協職員が検査して等級をつける。地域の人達が半年かかって育てた米が農協の倉庫に天井高く積まれた光景を見た時、これがお米の流通の原点だ！と思った。

その他、古町まつりの準備で町内の人とやった紙より作り、地鶏の卵採り、滑って難しいナメコ採り、赤カブ抜き、寒さでいけすに集まる鯉、冬囲い、住民が留守でも対応できちゃう近所の人や配達人。雪に閉ざされるまであとわずか。まだまだもっともっと、発見や感動を見つけていきたい。



多々石地区でナメコ収穫の手伝い

県中学校選抜大会で準優勝

～南郷中学校剣道部～



見事準優勝に輝いた南郷中剣道部

11月12日に行われた第22回福島県中学校選抜剣道大会男子団体の部で、南郷中学校（先鋒五十嵐祐介、次鋒山田明幸、中堅五十嵐大輔、副将馬場幸成、大将五十嵐隆）が準優勝を果たしました。

予選リーグから順当に勝ち上がった南郷中学校は、決勝で伊達中学校と対戦。大激戦の末、惜しくも本数差で負けてしまいましたが、見事準優勝に輝きました。

今回の準優勝に主将の五十嵐隆くんは、「今回の結果を励みに今後も精進したい」と感想を述べました。

なお、10月に行われた会津大会では個人女子の部で南会津町勢が独占するなど、町の中学生在健闘しました。

ふるさとの自然を学ぶ

～田島第二小学校・自然環境保全出前講座～

南会津地方の自然保護活動に取り組んでいる「南会津町の湿原を守る会」（会長室井英彦さん）が、針生小学校、田島第二小学校、田島小学校で出前講座を行い、児童は自然の大切さを学びました。

11月24日に行われた田島第二小学校の出前講座には、4年生から6年生までの64名の児童が参加しました。同会が製作したビデオ「湿原は生きている」を鑑賞したあと、同会の君島満三さんが駒止湿原の成り立ちや湿原のできるまでの過程、湿原を守っているミズゴケの役割などを説明し、数百万年にわたる生命の営みが生み出した駒止湿原の貴重さを学びました。

なお、同会は、このほど町内の小学校をはじめ町公共施設などに「自然は生きている」のビデオ、およびDVD56本を寄付されました。ありがとうございました。



君島さんの授業を真剣に聞く児童

地域の生活基盤の充実を祝う

～伊南地域白沢地区バイパス・館岩地域唐沢トンネル～



このほど、伊南地域白沢地区のバイパスが完成し、11月17日に開通式が行われました。これまで白沢地区内を通行し、急なカーブ等がありましたが、このバイパスが完成し、スムーズな通行が可能になりました。

また、11月20日には館岩地域の湯ノ花地区と木賊地区を結ぶ町道唐沢線の唐沢トンネルが貫通したことを記念し、貫通式が行われました。2年後には通行可能となり、尾瀬へのアクセスが向上するとともに、湯ノ花地区と木賊地区間は冬期間も通行が可能になります。



両手を携え、唐沢トンネルの貫通を喜ぶ湯ノ花・木賊区長

くらしの情報

Information for daily life

このコーナーでは町や県、国からのお知らせをお伝えします。

- | | |
|-------------|-------|
| 日…日時・期間 | 内…内容 |
| 場…場所 | 対…対象者 |
| 料…料金・費用 | 定…定員 |
| 申…申込方法・申込先 | |
| 問…問い合わせ先 | |
| 電…電話番号 | |
| F A X…FAX番号 | |
| ア…アドレス | |

入札参加資格申請の受付のお知らせ

南会津町では平成19年度・20年度の建設工事・コンサル・製造・物品等入札参加資格審査申請書の受付をいたします。

予定されている方は、早めに提出されるようお知らせします。

【申請書の受付窓口】

本庁総務課管財係

【申請書の受付期間】

平成19年1月9日(火)～2月28日(水)

【申請書の受付方法】

持参・郵送いずれも可。

※ 町外の企業については、できるだけ郵送くださるようお願いいたします。

【申請書等の用紙・様式】

南会津町様式

または福島県様式

【提出の方法】

A4版ファイル(色指定なし)綴りとする。

【入札参加資格有効期間】

平成19年4月1日から平成21年3月31日までの2か年間

本庁総務課管財係
電話 0241(62)6100

(内線 104・105)

または 南会津町ホームページ
<http://www.minamitsuzi.nagano.jp/>

【申請書・届出用紙】頁を参照ください。

南会津保健所から

「たんぼのつどい」・「心の健康相談」のお知らせ

「たんぼのつどい」
学校に行けないお子さんのこと
で悩みのある方のつどいです。
(秘密は厳守します。参加される
場合はお電話ください)

平成19年1月18日(木) 2月15日(木)
午後1時30分～午後3時30分

「心の健康相談」
「ゆうつな気分が続いている」
「心配ごとがある」
「お酒がやめられない」
など、悩みや不安を抱えている方の相談会です。

平成19年1月17日(水) 2月15日(木)
午後1時～午後3時

南会津保健所
「たんぼのつどい」・「心の健康相談」に関するお問い合わせは

南会津保健所保健福祉グループ 電話 0241(63)0305 林野庁から 国有林モニター募集のお知らせ

国有林の管理経営に皆さまの声を反映させていくため、意見や提言を伺ったり、アンケートにお応えいただく、国有林モニターを募集します。

【募集期間】
平成18年12月1日(金)～平成19年1月12日(金)

【応募方法】
ご希望の方は、郵便はがきに、

- ①氏名(ふりがな)
- ②性別
- ③生年月日・年齢
- ④住所(郵便番号)
- ⑤職業
- ⑥モニターを知ったきっかけ・応募の理由(1000字程度)

を明記の上、〒371-0508 群馬県桐生市出神町4-16-25 関東森林管理局 国有林モニター担当宛までお送りください。

国有林野庁関東森林管理局
電話 027(210)1150

【NTT東日本発行の電話帳を配達・回収します。】

NTT東日本福島支店では、12月中に順次、新しい電話帳を各ご家庭へお届けします。

その際、現在お使いの電話帳は、新しい電話帳とお取り替えますので、配達員へお渡しください。

NTTでは、地球環境保護として、回収した古い電話帳から新しい電話帳を作る「電話帳循環型リサイクル」を行っています。

なお、ご不在時等で配達員に古い電話帳を渡せなかった場合、後日改めて回収にうかがいますので、次の「タウンページセンター」までご連絡ください。

お届けする電話帳の変更や配達冊数の変更につきましても、タウンページセンターまでご連絡ください。

タウンページセンター
電話 0120(506)309

石綿(アスベスト)健康被害者およびその家族の方へ

労災保険法の時効により労災保険に請求する機会を消滅した方のため、本年3月27日に「石綿による健康被害の救済に関する法律」が施行され、本年3月20日より受付を開始しています。

【給付内容】
石綿救済法の特別遺族給付金

【ご注意ください】
遺族補償給付を受ける権利は、時効により労働者が志望した日の翌日から起算して5年で消滅します。

平成13年3月27日以降、時効となる方で未請求の方は、労災保険法も特別遺族給付金も受給できなくなります。

福島労働局労災補償課
電話 024(536)4605

事業主の皆さまへ もつすく社会人 高校生企業実習受け入れのお願い

新規高等学校卒業予定者を取り

巻く就職環境は好転しているといわれているものの、就職を希望する生徒の約半分が就職内定を受けられない状況となっています。このため、福島中小企業団体中央会では、就職未内定の生徒を対象に、企業での短期間の職場実習を行う「もつすく社会人高校生企業実習事業」を実施します。

つきましては、事業の趣旨をご理解いただき、生徒を受け入れてくださるようお願いいたします。

【企業実習事業の概要】
①対象となる生徒
就職を希望している高校3年生のうち、就職未内定の生徒

②実習の期間
5日間以内
③実習の実施可能期間
平成18年11月20日～平成19年3月15日

【保険について】
実習生徒の万一の事故に備えて傷害保険および損害賠償保険に加入します。その保険料は中央会が負担します。企業の負担はありません。

【調理解説】
調理解説に従事している調理解説の方には、2年ごとに就業届けの提出が義務づけられています。就業届けの提出をお願いします。

【届出の必要な調理解説】
・寄宿舎、学校、病院、事業所、社会福祉施設、介護老人保健

電話 024(523)1771

雇用支援室

電話 024(523)1771

今月の納税
 12月25日(月)納期の町税は…
固定資産税 第3期
国民健康保険税 第6期
 です。
 忘れずに納入しましょう。
**「あなたの納める税金が
 住みよい社会をつくれます。」**

【役場窓口業務の休業】
 12月29日(金)から1月3日(水)までは、各種証明書などの窓口業務は行われません。印鑑証明、戸籍謄本・抄本、住民票の写し、納税証明などが必要な方は、

本年も残りわずかとなりました。年末年始中は役場等の公的機関は休みとなりますので、お知らせします。

町から公務等年末年始休業のお知らせ
 津調理師会 0241(63)0308
 南会津保健福祉事務所内 南会津調理師会

施設、矯正施設、その他多数の人に飲食物を調理して供与している施設で調理の業務に従事している調理師の方
 ・飲食店営業、魚介類販売業、そうざい製造業で調理の業務に従事している調理師の方
【届出期間および提出先】
 平成18年12月31日現在の状況を書き込んで、平成19年1月4日から平成19年1月15日までに南会津調理師会へ届けてください。
 南会津調理師会へ届けてください。

12月28日(木)までに手続きしてください。
 ※戸籍・住民票などに関するお問い合わせは
 本庁住民生活課戸籍住民係
 0241(62)6120
 ※税務に関するお問い合わせは
 本庁税務課収税係
 0241(62)6110

ご寄付 ありがとうございます。
 金 10万円 (町の社会福祉のために)
 南郷地域富山 渡部 賢也 様
 金 15万円 (社会福祉協議会へ)
 たかつえカントリークラブチャリティゴルフ実行委員会様
 (10月8日に開催した「第1回チャリティゴルフ大会」で、参加した96名の方が寄せた善意を、南会津町をはじめ、郡内4町村に寄付いただきました)
 ありがとうございます。

広報みなみあいづ11月号 お詫びと訂正
 広報みなみあいづ11月号「まちの人口」を次のとおり訂正します。
 総人口 20,055人(△27)
 男 9,742人(△10)
 女 10,313人(△17)
 また、23ページ「誕生おめでとう」で柏倉香美ちゃんの地区名が「岩下」となっていました。訂正してお詫びします。

「消費生活かわら版」
 悪質業者にひっかからないための心得5ヶ条
 ①財産や家族構成をむやみに教えない。
 ②契約前に家族や公的機関には相談を。
 ③署名やハンコ(印鑑)はすぐ押さない。
 ④断るときはハッキリと。
 ⑤うまい話はまず疑おう。

ただいま、募集中 ～放送大学から学生募集のお知らせ～
 放送大学は、テレビ・ラジオの放送を利用して、いつでも誰でも学ぶことができる大学です。昭和60年の学生受け入れ以来、これまでに98万人もの学生が放送大学で学び、4万3千人を超える卒業生を送り出しています。
【募集期間】 平成18年12月15日(金)～平成19年2月15日(木)
 詳しくは
 放送大学福島学習センターまでお問い合わせください。
 TEL 024-921-7471

あなたは大丈夫ですか？だまされませんか？
 だまされやすさ心理チェック(○)が多いほど危ないよ。
 あてはまる項目に○をつけてください。

- 自分のまわりにはあまり悪い人はいないと思う
- 相手に悪いので、人の話を一生懸命聞く方だ
- たまたま運の悪い人がトラブルに遭うのだ
- 知人から「効いた」「良かった」と聞くと、やってみようと思う
- 有名人や肩書きのある人の言うことはつい信用してしまう
- 人からすすめられると断れない方だ
- 迷惑をかけたくないのに、家族にも黙っていることがある
- 実際、身近に相談できる人があまりいない
- しっかり者だと思われたい

本庁住民生活課	0241-62-6210
館岩総合支所住民課	0241-78-3325
伊南総合支所住民課	0241-76-7713
南郷総合支所住民課	0241-72-2225
福島県消費生活センター	024-521-7737
南会津警察署	0241-62-1140

冬休みは会津・野岩鉄道でお出かけを
 会津・野岩鉄道利用促進協議会では、年末年始期間に「会津・浅草往復きっぷ」または「会津若松⇔新宿駅往復きっぷ」を使ってご旅行される方に、一人当たり大人1,000円、小人(小学生)500円の利用促進助成を行います。ぜひ、家族や友人等との旅行で会津・野岩鉄道を利用ください。
☆期 間 平成18年12月23日(土)～平成19年1月8日(月)
☆対 象 2名以上で「会津・浅草往復きっぷ」または「会津若松⇔新宿往復きっぷ」を購入した方(団体割引に該当した方は対象外)
☆助成金額 期間中、お1人様1回限り
 1人当たり大人1,000円
 小人 500円
☆申込方法 上記のきっぷを購入された上、乗車前日までに会津鉄道本社・西若松駅・会津下郷駅・会津田島駅・会津高原尾瀬口駅にお申込みください。
※ 受付時間 8:30～17:00
※ 乗車当日購入された場合は対応できませんのでご注意ください。
☆問合せ先 会津鉄道株式会社
 TEL 0242-28-5885

❄️ 冬季間のゴミ出しは協力し合って!

本格的な冬の到来とともに、南会津町内では生活交通確保のため道路除雪が実施されます。この期間はゴミ集積所も雪で大変! 皆さまのご協力をお願いします。

◎ゴミ集積所付近は協力し合って雪を片付けましょう。

ゴミ集積所は道路に面しているため、道路の除雪や屋根からの雪ですぐに雪がいっぱいになります。定期的に集積所付近の雪を片付けましょう。

交通量の多い路線沿いや通学路などでは、集積所からはみ出たゴミが事故の原因となることもあります。



◎ゴミ出しはルールを守りましょう。



ゴミ集積所の中には集積箱の無い箇所もあります。路上集積所では、冬季間（雪の降っている日）は道路の除雪が終わってから、ゴミを出して下さい。

（前夜のごみ出しは厳禁です。）

◎快適な日々を過ごすために・・・

これからの季節は、大雪などで収集車の運行が大幅に遅れたりすることがあります。また、ゴミの分別種類が増えたことで集積所付近は、よりいっそうの整理・整頓が求められます。

地域・地区ごとに、ゴミ集積所の冬季間管理について皆さまのご協力をお願いします。



これからの降雪には、多くの人が負のイメージを感じるかも知れませんが・・・、『雪』は決して悪者ではありません。冬も南会津町の素晴らしい四季のひとつです。お互いに協力し合って、快適な冬を過ごしましょう。

ゴミに関するお問合せは

本庁環境水道課環境衛生係	TEL 0 2 4 1 - 6 2 - 6 1 4 0
舘岩総合支所振興課	TEL 0 2 4 1 - 7 8 - 3 3 3 5
伊南総合支所振興課	TEL 0 2 4 1 - 7 6 - 7 7 1 7
南郷総合支所振興課	TEL 0 2 4 1 - 7 2 - 2 1 1 4

道路除雪にご協力を

地域名	路線数	除雪延長
田島地域	339路線	136,028km
南郷地域	197路線	48,270km
伊南地域	114路線	39,210km
館岩地域	102路線	40,350km
合計	752路線	263,858km

南会津町における除雪路線数
と延長距離
(平成18年11月現在)

皆さまのご協力をお願いします

除雪作業がいかに円滑に行われるかは、除雪に対する住民の皆さまのご理解とご協力にかかっています。

私たち一人ひとりが協力し合い、積雪期間を快適に過ごしましょう。

路上駐車はやめましょう

■道路の除雪で最も障害となるのが路上駐車です。

■特に夜間の駐車や、駅前等の除雪をする公共広場での駐車はしないで下さい。



雪押場のご協力を

■道路の除雪をする際には、一定区間ごとに雪押場が必要となり、道路敷以外の皆さまの土地をお借りしています。

■除雪路線沿線に土地をお持ちの方は、できる限りご協力をお願いします。

除雪作業にご協力を



豪雪地域に位置する本町にとって、冬期間の生活交通網の確保は大変重要な課題です。

町では、直営と委託業者の除雪機械により、各路線の除雪を実施していますが、行政だけでは対応しきれない部分があることも事実です。

冬期間交通の安全・安心確保のため、住民の皆さまの除雪へのご理解とご協力をお願いいたします。

除雪体制について

降雪の際、速やかに交通網を確保し、冬期間生活の安定を図るために、町では除雪計画を定めています。

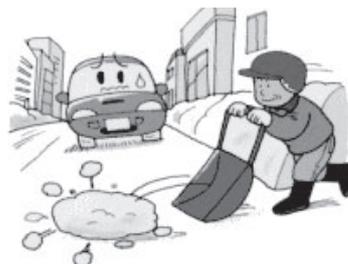
現在は町有除雪車で除雪する路線と、民間に委託して除雪する路線の2種類があり、国・県道を担当する福島県南会津建設事務所と連携をとりながら冬期交通確保に努めています。

しかし、一部の路線については狭い道路もあるため、隔々まで除雪することは大変困難です。原則として、降雪が15cm以上となると除雪作業を開始しますが、スムーズな除雪のためには皆さまのご理解とご協力が不可欠となっています。

交通の確保にご協力を

■除雪した道路に雪を出さないで下さい。

■道路幅が狭くなるうえに路面が凸凹となり、自動車が通行する際に非常に危険となります。



流雪溝を利用する方へ

■場所によっては流雪溝を利用できる地区がありますが、使い方を間違えると溢水や浸水の被害が発生し、厳冬期の一番必要な時期に使えなくなってしまいます。

■一時期に大量の雪を入れると下流の側溝で詰まってしまう。雪が多く流れているとき、または、水量が少なくなっているときは直ちに雪入れを中止して下さい。

①重機での雪入れは厳禁です。

②流雪溝の蓋は危険ですのできちんと閉めておいて下さい。

③雪が詰まった場合は、利用者責任のもと協力し合って除去して下さい。

除雪に関するお問合せは

本庁建設課建設係 TEL 0 2 4 1 - 6 2 - 6 2 3 0

館岩総合支所振興課農林建設係 TEL 0 2 4 1 - 7 8 - 3 3 4 0

伊南総合支所振興課農林建設係 TEL 0 2 4 1 - 7 6 - 7 7 1 6

南郷総合支所振興課農林建設係 TEL 0 2 4 1 - 7 2 - 2 1 1 3

1月の健診

●乳幼児健康診査

日程	健診名	受付時間	場 所	対 象
10日 水	3歳児健診	12:30~13:00	保健センター (御蔵入交流館内)	平成15年10月生
17日 水	3-4か月児健診	12:30~13:00		平成18年9月生

●乳幼児健康相談

日程	相談名	受付時間	場 所	対 象
12日 金	6-7,12-13か月児健康相談	13:30~14:00	館岩保健センター	館岩地域の児： 平成17年12月~平成18年2月生 平成18年6月~8月生
16日 火	2歳児健康相談	13:30~14:00	館岩保健センター	館岩地域の児： 平成16年10月~平成17年1月生
18日 木	6-7か月児健康相談	13:30~13:45	保健センター (御蔵入交流館内)	田島地域の児：平成18年6月生

保健センター（御蔵入交流館内）健診ホール開放日

開放日 1月12日（金）

開放時間 9時30分~11時まで

就学前のお子さんとその保護者の方を対象に、健診ホールを開放します。

お子さん同士、お母さん同士の情報交換、交流の場としてお気軽にご利用ください。

■健診ホール内の体重計、身長計、おもちゃ等使用できます。

■必ず保護者同伴でお願いいたします。

■保護者の方は、お子さんがけがなどしないよう十分注意してください。

■万一事故が発生した場合、一応の応急処置はいたしますが、責任は負いかねます。

平成18年度巡回児童相談会の開催について

児童（0歳~18歳未満）に関するあらゆる諸問題について、家庭その他からの相談に応じ、保護者等に必要の助言を行う巡回児童相談会が下記のとおり開催されます。

相談を希望される方は、保健センター（御蔵入交流館内）までご連絡ください。（予約が必要です。）

記

【実施主体】 福島県会津児童相談所

【実施月日】 1月15日（月）

【時 間】 児童相談所で設定させていただきます。

【相談内容】 0歳から18歳未満の児童の福祉に関するあらゆる相談

【実施場所】 御蔵入交流館

【相談に従事するもの】 会津児童相談所職員（児童福祉司、相談調査員、心理判定員、家庭相談員、医師）

インフルエンザ予防接種費用の一部助成について

町では65歳以上の方に対し、インフルエンザ予防接種費用の一部として一人当たり1,000円を助成しております。町から配布された「接種券」を持参して医療機関（ただし、南会津医師会および会津若松医師会加入）で接種を受けてください。その際、接種料金と町助成額の差額は個人負担となりますので、直接医療機関でお支払いください。

助成対象期間 平成19年1月31日（水）まで

このページの記事に関するお問い合わせは・・・

【田島地域】南会津町保健センター TEL0241-62-6180

【館岩地域】館岩総合支所住民課 TEL0241-78-3325

【伊南地域】伊南保健センター TEL0241-76-7121

【南郷地域】南郷保健福祉センター TEL0241-73-2788

虫歯ゼロで元気な笑顔

このコーナーでは3歳児健診で虫歯がなかったお子さんを紹介しします。(写真撮影にご協力ください。)



山田 萌花ちゃん (糸沢)



酒井 美緒ちゃん (小野島)



目黒 華凜ちゃん (滝原)



星 侑芽ちゃん (大町)



大竹 遼大ちゃん (田部原2)



平野 彩ちゃん (関本)



大竹 真歩ちゃん (下山口)

年末年始の交通事故防止県民総ぐるみ運動

年末年始の交通事故防止県民総ぐるみ運動

期間 平成18年12月10日(日)～

平成19年1月7日(日)まで29日間

スローガン 「夕暮れに 光るライトが 防ぐ事故」

運動の重点

- 1 飲酒運転の追放
- 2 夕暮れ時および夜間の歩行者・自転車乗用中の交通事故防止
- 3 後部座席を含む全席シートベルト着用の徹底

「飲酒運転は絶対ダメ！」

☆ご存知ですか? 飲酒運転の厳罰!!

酒酔い運転→免許取消! ・3年以下の懲役または50万円以下の罰金

酒気帯び運転→免許停止!

(場合によっては免許取消に) ・1年以下の懲役または30万円以下の罰金

酒気帯びの検査拒否→30万円以下の罰金

さらに、悪質な飲酒運転により人を死傷させた場合、「危険運転致死傷罪」となります。

→・人を死なせた場合: 最長20年の懲役

・人を負傷させた場合: 15年以下の懲役

☆車を運転することがわかっている人に酒を勧めたり、酒を提供したお店も罰せられます。みんなで飲酒運転を追放しましょう!

くらしの情報

広報しんさつ室

いよいよ冬がやってきます。南会津病院内科の沼田です。病院では内科一般と人工透析を担当しています。内科診療の中心ともいえる疾患で、その割にあまり病識を抱かれない傾向にあるのが糖尿病です。放っておけば様々な合併症を引き起こします。今回はその中でも糖尿病性腎症について、この紙面を借りてお話させてもらおうかと思ひます。

糖尿病患者さんの数はこの45年間で約30倍に増加しています。糖尿病性腎症の患者さんの数を入れると成人の約6人に1人は糖尿病ということになりました。また、もっと大きな問題は、このうち約半数は治療を受けていないという事です。糖尿病は増の一番の原因は肥満といわれています。肥満は低めになってきています。最近では運動不足や高脂肪食などによ

り、将来人工透析が必要になるのは時間の問題となってしまうのです。ですからそうなる前に手を打つことが必要であり、糖尿病性腎症2期の治療が今後の人生を大きく左右すると言っても過言ではありません。糖尿病性腎症2期は尿中「微量アルブミン」という検査によって診断されます。これが言わば「最後の警告」で、陽性といわれたら、厳密な血糖コントロール・降圧治療を行わないと人工透析を免れる可能性は残されていらないと言ってよいでしょう。



糖尿病性腎症



南会津病院内科 沼田暁彦 先生

現在は透析技術の発達により、透析導入後の生存率は飛躍的に向上してきていますので、人工透析になったら人工透析とうまく付き合っ

いよいよスキー場オープン ~各スキー場 今シーズンの見どころ~

たかつえスキー場

たかつえスキー場のおすすめは、スキー場ゲレンデ内にあるレストラン・カフェテリア・ロッジで楽しむことができる食事です。名物となった「会津じゅうねん担々麺」(写真上)をはじめ、さまざまなメニューを提供しています。ぜひ、お試しください！



また、アフタースキー・スノーボードは「白樺の湯」で疲れを癒してみたいか、がでしょうか？アストリアホテルに隣接する白樺の湯(写真下)は500円で入湯することができます。



詳しくはWEBで <http://www.takatsue.jp/>

だいくらスキー場

今シーズンで25周年を迎えるだいくらスキー場は、イベント満載!!

12月24日(日)には、25周年イベント「ハッピークリスマス」を開催。午前10時と午後1時から行われる「サンタを探せ!」では、ゲレンデ内をスキー滑走するサンタを見つけた人にプレゼントを。また、午前11時30分、午後3時から行われる「サンタと一緒に写真を撮ろう!」と題し、プレゼント贈呈&撮影会を行います。ぜひ、おいでください!



詳しくはWEBで

<http://www.aizu-yume.com/daikura.htm>

高畑スキー場

- 2007 TAKAHATA スキー大会
- 1/13 第6回 サッポロビールカップ 高畑スキー技術選手権
- 1/21 コカ・コーラカップ高畑GS大会
- 3/18 サントリーカップ高畑マスターズGS大会
- 2007 TAKAHATA イベント
- 2/24~25 ICI石井スポーツ 基礎スキーキャンプ
- 3/2~4 2007木村公宣 レーシングキャンプ
- その他、イベント盛りだくさん!!



詳しくはWEBで

<http://takahata-ski.ina-area.co.jp>

南郷スキー場

大規模なフリーパークを誇る南郷スキー場では、今シーズンプロスノーボーダーによるハーフパイプの大会「アルビレックスカップ IN NANGO」が1月28日に行われます。この大会には約100名のプロ選手が参加し、華麗な技を競います。プロの技術を目の当たりにする絶好の機会です。みなさんでお越しください。



また、南郷の名物「南郷トマト」を使った「トマトカレー」、「トマトハヤシ」、「ミートトマトソース」、「トマトアラビアータ」を販売します。ぜひ、お試しください。

詳しくはWEBで

<http://www.sayurinosato.co.jp/SKI/index.html>

ダルマさんがクロカんだ!! ~会津たじま歩くスキー大会参加者募集~

田島地域の冬の恒例行事となった会津たじま歩くスキー大会。

今年で17回目を迎えるこの大会は、日頃の練習の成果を発揮できる競技の部と、思い思いのペースで冬の雪景色を楽しみながら滑ることのできる歩くスキーの部の2部門があり、どなたでもお気軽に参加することができます。また、今回はアニマルトレッキングやスノーモービル体験、歩くスキーの部に仮装部門を設け、皆さんにより楽しんでいただける大会となる予定です。

皆さん、是非お誘い合わせのうえご参加ください!

【開催日】 平成19年2月11日(日)

※前日(2月10日)に初心者講習会、アニマルトレッキング、スノーモービル体験実施

【競技内容】

- ・競技の部(10km、5km、3km)
- ・歩くスキーの部(10km、5km、3km)
- ※詳しくは参加申込書をご覧ください。

【参加料】

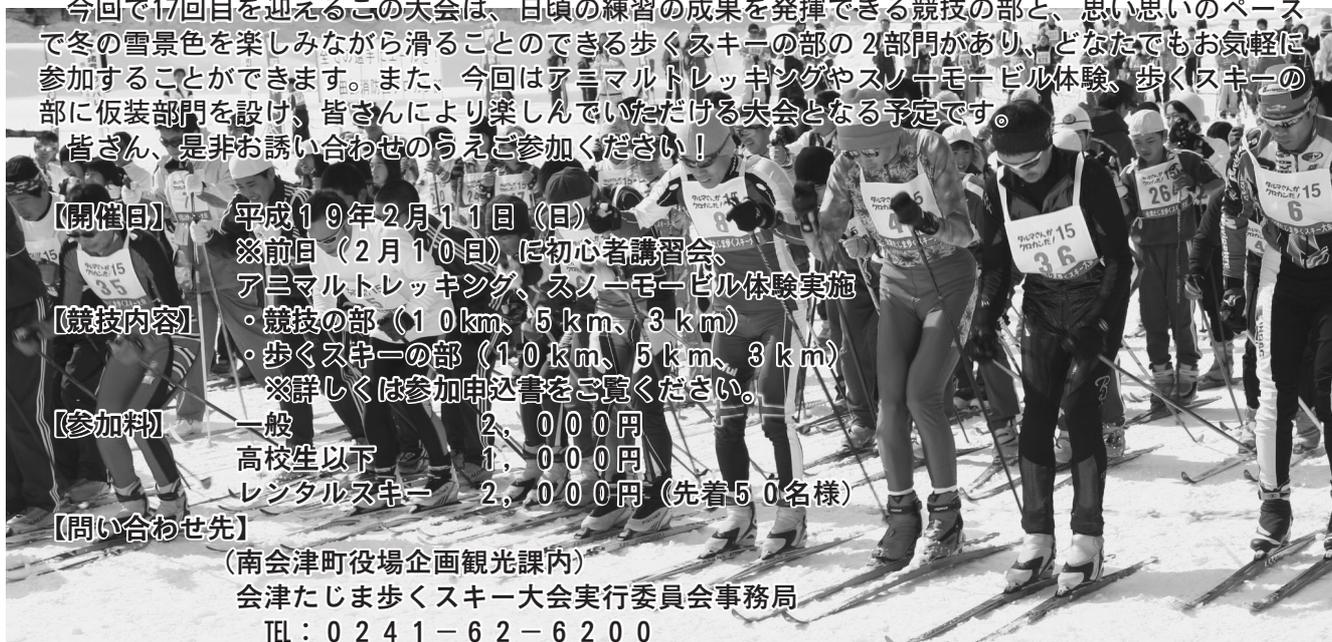
- 一般 2,000円
- 高校生以下 1,000円
- レンタルスキー 2,000円(先着50名様)

【問い合わせ先】

(南会津町役場企画観光課内)

会津たじま歩くスキー大会実行委員会事務局

TEL: 0241-62-6200



都市との交流

町では、これまで友好都市となっている台東区やさいたま市、都市農村交流が続いている狛江市など都市との交流を行っています。また、町出身者等で組織されているふるさと会では、会員同士の交流や各種イベントを行っています。11月にはふるさと田島会の総会、さいたま市農業祭が開催されました。今月号では、都市交流の活動内容をお伝えします。



ふるさと会津田島会総会

11月12日、東京都港区ホテルフロラシオン青山で平成18年度ふるさと会津田島会の総会と交流パーティーが、会員・来賓の方々など135名参加のもと、開催されました。

総会では、飯泉和子会長のあいさつ、湯田芳博町長や来賓の祝辞のあと、昨年度の事業報告・収支決算報告をはじめ、議案審議が行われ、また、南会津町発足に伴う各ふるさと会の対応について提案され、承認されました。

総会に続き開催された交流パーティーでは、久しぶりに会った会員同士、近況報告や昔話を花を咲かせました。また、会場内では町産の米や物産の販売、NPO法人はいっとによる「つゆじ」の無料提供が行われました。また、ステージ上では藤好会により踊りが披露され、最後は恒例の田島盆踊りで大いに盛り上がりました。

ふるさと会津田島会は、会報「鳴山城」の発行や「ふるさと田島春紀行」などふるさと訪問ツアー、町や各種関連機関との交流、ふるさとPRなどの事業を行っています。

今後は南会津町誕生を期に、在京ふるさと会も合併し、「ふるさと南会津会」としてこれまでの事業を継承していきます。

【写真】（上）交流パーティーで乾杯の様子
（下）最後は皆さんで記念撮影

さいたま市農業祭

11月18・19日さいたま市農業祭が開催され、南会津町の特産品・郷土料理の販売、スキー場のPR等を行いました。特産品や郷土料理は2日間で完売するなど、テント前には常に行列ができていました。開会セレモニーでは南会津町長が来賓として紹介され、メインステージで南会津町の紹介もあり、さいたま市民の方々に南会津町を宣伝することができました。

【写真】さいたま市農業祭でにぎわう南会津町のブースの様子



他にもこんな交流を行っています

【東京都台東区との交流】

- ①会津田島祇園祭で「江戸下町伝統工芸職人展」の開催
- ②「環境エコフェスタたいとう」での町特産品の紹介、販売、および観光PR

【さいたま市との交流】

- ①「国際友好フェア」、「ばらまつり」、「さいたま市浦和まつり」、「市民まつり」、「市岩槻区民やまぶきまつり」、「中央区民まつり」等イベントでの町

特産品の紹介、販売、および観光PR
※観光以外の分野でも、子どもたちの交流をはじめ、さまざまな交流を行っています。

【千葉県山武市との交流】

山武市海の体験学習交流－館岩・上郷小学校6年生児童が日成東町を訪問し、交流しています。

町では、上記以外の都市（東京都豊島区・墨田区・狛江市・埼玉県草加市など）との交流も進めていきます。



文化の香る町を目指して

町文化祭

秋深まる11月3日、各地域で文化祭が開催されました。長い年月をかけて作られてきた各地域の文化祭は特色豊かで、地域の特徴が見られるイベントの一つです。それぞれの会場には多くの方が詰めかけ、地域の文化を満喫しました。

田島地域

田島地域の文化祭は御蔵入交流館と会津田島ふれあいステーションプラザで開催されました。

2会場には、田島地域の20団体で活動する会員の絵画・写真・書・水墨画・短歌・生花の作品や、小中学生の絵画や書などの作品が所狭しと展示されました。また、茶道のコーナーでは抹茶を楽しむことができたり、ゲームや工作できるコーナーも設けられ、会場に訪れた来場者が楽しみました。なお、田島地域の文化祭は毎年11月3日から5日まで開催されます。



作品を鑑賞する来場者



模擬店に並ぶ来場者

賑わった館岩文化祭

館岩地域の文化祭は館岩会館を主会場に開催されました。

手芸や活花の作品や幼稚園から小学生までの図画・習字等の作品が会場に展示されました。また、商工会・館岩中学校PTAの模擬店、お楽しみ抽選会、映画上映会が行われ、多くの来場者は秋の一日を楽しみました。

伊南文化祭

伊南地域の文化祭は、伊南会館を会場に開催されました。

伊南小中学生の絵画と習字等の展示をはじめ、お茶会や公民館活動紹介・「わんぱく伊南」の活動紹介の展示等が行われました。また、伊南会館前では、フリーマーケットや青年会、商工会青年部による模擬店が行われ、多くの方が訪れました。



お茶会も大盛況でした

みんなで楽しんだ

南郷文化祭

南郷地域の文化祭の特徴は、鑑賞に訪れた方が体験できるプログラムがたくさんあること。今年も絵手紙や生け花、アートフラワーのブースにはたくさんの方が訪れ、文化に親しみました。その他にも、文化協会会員の作品の展示や保育所児童・小中学生の作品展示、芸能祭、マラソン大会、新鮮野菜の直売などが行われ、子どもからお年寄りまでみんなで楽しみました。



会津森林管理署のブースで工作を楽しむ参加者



～御蔵入交流館 12月・1月の催し～

12月23日(土)

たじまハートフルコンサート
(クリスマスコンサートVOL.3)

14:00開演予定

(13:30開場)

一般 1,000円

高校生以下 500円

3歳未満の入場はできません。

出演：佐々木京子 (ピアノ)

永井 由比 (フルート)

田島吹奏楽団、田島中学校

吹奏楽部、田島小学校合唱

部、針生小学校

【チケットプレイガイド】

御蔵入交流館 TEL0241-62-6311

南屋書店 TEL0241-62-0185

渡部書店 TEL0241-62-0041

ハローショップこはま (南郷地域)

TEL0241-72-2420

ヤマザキYショップ (館岩地域)

TEL0241-78-5151

12月17日(日)

第5回町民手づくり公演
13:00開演予定
入場無料

出演：藤好会、舞サークル、南郷
歌謡同好会、若芭会、謡春会

1月7日(日)

ニューイヤーコンサート
ベヒシュタインを弾こう！
2007 IN 御蔵入交流館
13:00開演予定
3部構成 入場無料

地域の子どもから大人までの、
ピアノや歌の学習者のコンサ
ートです。

ピアノソロ、デュオ、歌で新
年を一緒に祝いましょう

お問い合わせ：

若き音楽家を育てる会

阿部会長 TEL0241-62-1248

南こうせつが
南会津町にやって来る



南こうせつ
コンサートツアー2007
女の唄が聴こえる

平成19年3月18日 南会津町御蔵入交流館文化ホール
チケット発売/12月23日(土)
観覧料/1,500円(税込) 観覧料/1,800円
観覧料/2,000円(税込) 観覧料/2,500円(税込)
観覧料/3,000円(税込) 観覧料/4,500円(税込)

チケットは即日完売しました。
ありがとうございました。



御蔵入交流館
TEL0241-62-6311

■御蔵入交流館年末年始の休館について

御蔵入交流館は12月28日(木)から1月4日(木)まで全館休館となります。

BOOKS ～図書館より～

年末年始の図書館休館のお知らせ

12月28日(木)から翌年1月4日(木)まで
図書館は年末年始の休館に入ります。

1月5日(金)から再び開館いたしますが、年末
年始の休館中、本を返却する場合には御蔵入交流館
入口左側に備え付けの「返却ポスト」をご利用くだ
さい。

(※ただし、ビデオやDVDなどのAV資料につい
ては、1月5日以降に直接図書館へご返却ください。)

10冊貸出実施！

年末年始の休館にあたり、下記の期間中、本・雑
誌・紙芝居の貸出冊数を通常の5冊から10冊に増

	日	月	火	水	木	金	土	
1 月		1	2	3	4	5	6	
		7	8	9	10	11	12	13
		14	15	16	17	18	19	20
		21	22	23	24	25	26	27
		28	29	30	31			

■ が休館日

やします。お正月は、こたつに入ってたくさん本を
読んでみてはいかがでしょうか？

10冊貸出期間：12月14日(木)～27日(水)

ご存知ですか？
図書館の本は各公民館に返却できます！

季節も冬に変わり、雪が降る季節になってしまし
た。西部地域の利用者の皆さんは、気を付けて図書
館にお越しください。ただ、図書館に直接返却しな
くとも、各地域の公民館(館岩・伊南・南郷)に図
書館から借りた資料を返すことができます。なか
なか図書館まで返却に来られない方々はそちらへ返却
ください。

*各公民館への返却は、必ず公民館職員へ直接お
返しください！ お願いいたします。

【南会津町図書館 TEL0241-62-5522】

まちの文芸 ～俳句・短歌～

【おくやま吟社】（田島）

ふくろふのつぶらな眼優しかり
鶏頂山色を極めてななかまど
秋高し裁ちそばを食む峡の里

渡部ちから
渡部 古泉
湯田 畊道

【会津山口俳句会】（南郷）

寡黙夫漆紅葉に弾みけり
父の忌と母の忌同じ神無月
冬霧に埋もるる如くドライブ路

麗華
元子
瑛華

【伊南銀杏俳句会】（伊南）

解体のわが家半ばにつばくらめ
併さりて町となりたる文化祭
寄りかかる椅子の軋みや夜の秋

馬場 カヨ子
馬場 二三子
岡本 りつ子

【鳴山短歌会】（田島）

亡き数の多くなりたり尚更に残り少なき級友を想ふ

室井ふじ枝

僅かなる廊の段差につまづきて衰へし足しみじみと見つ

山内 業子

山々の紅葉を見つつ朝々を散歩する道雪待つばかり

湯田 文子

【南郷俳句会】（南郷）

立冬や室屋に風の突きあたる
厨ごと家族待つ身の秋の暮
客迎ふ姑丹精の千の菊

さよ哉
栄子
華子

探訪 南会津町

私たちの町の観光スポットや
美しい四季を毎月お届けします。



大いちょう（伊南地域）

この大銀杏は、建久年間会津四家の1人、初代河原田盛光が東館、西館を築いてここに重臣を住まわせ、その時に植えた庭樹と伝えています。

11代盛次の時馬場安房が居住したので後人、馬場屋敷と呼ばれています。（現在は伊南小学校々地となっている）昔は乳の神として村人の信仰も厚く、また、上州や越後からの参詣者も多くありました。

樹令800年余と推定され、樹高35メートル、根廻り16メートル、目通り11メートルあり、県下随一の老樹で、郷土の至宝です。

【写真：平成18年11月10日撮影】

屏風岩（伊南地域）

伊南川の急流が長い年月をかけて形づくった奇岩・怪岩が天をつくようにそそり立ち、むきだしの白い岩肌は紅葉の季節にはさらに映え、迫力いっぱいです。

遊歩道も整備されているので散策コースとしても楽しめます。

【写真：平成18年10月19日撮影】

